

令和5年度(2023年度)モニタリングシート

施設名	長池 学童保育所第1クラブ											
-----	---------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

視点	評価項目	6月			9月			12月			所管課 期末評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	
		所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)				
施設の管理・運営を安定して行うことができるか	職員配置(常勤数、非常勤数、加配数)・放課後児童支援員	B	配置職員及び放課後児童支援員は適正に配置されている。	B	支援単位に合った適正配置である。	B	支援単位に合った適正配置である。							
	月報(学童保育状況報告書)・日報(育成日誌兼業務記録)を作成しているか	B	月報、日報は適切に作成している。また、法人独自のミーティングノートや職員同士で情報を共有する連絡ノートを作成し、担当業務の明確化、子ども達の詳細の状況を記録すること、全職員、全学年で情報を共有し保育につながる取組みを行っている。	B	所長確認後、担当主査、課長が確認している。	B	所長確認後、担当主査、課長が確認している。							
	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経理がされていること	B	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設し、資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られている。 【銀行口座の通帳の有無・独立した会計帳簿】	B	適正かつ明確化が図られている。	B	問題なし	B	問題なし					
	収支計画が適正であること	B	延長利用料金の徴収は適正に行われているか 【独立した会計帳簿・日報・月報・銀行口座・領収書類】	B	適正に徴収されている。	B	問題なし	B	問題なし					
	管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	A	児童発達、アレルギー対策等の研修や職員倫理をはじめとする資質向上を図るための人材育成研修が行われているか 【研修件名・内容】	B	応急救護研修、保育実践研修、児童虐待防止研修など法人プロック内研修、法人全体研修など計画的に実施している。また、職員研修を強化し、アレルギーに関する研修、E-Work研修など職員の知識や技術向上のため、施設独自の研修に取り組んでいる。	B	全体で研修委員会を組織し、計画的に実施 応急救護研修・普通救命講習参加 全職員に虐待防止研修を実施	A	法人主催の研修など計画的に実施。応急救護研修・集合研修・全体保育実践研修・プロック別保育実践研修への参加に加え、工作に関する研修、新しく導入した道具の使い方研修など施設独自で実施。職員の資質向上に取り組んでいる。	B	全体で研修委員会を組織し、計画的に実施 応急救護研修・集合研修・全体保育実践研修への参加			
	施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	B	事業者の経営状況が健全な状態であるか 【確認資料例:財務諸表・財務評価表】	B	適正である。	B	問題なし	B	問題なし					
施設の運営において公共性、公平性、公正性が図られているか	入退所等関係書類が遅滞なく処理されているか	B	入退所等関係書類が遅滞なく処理されている。	B	問題なし	B	問題なし							
	利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	B	開所日数、開所時間は守られているか 【日報、月報、事業報告書】	B	開所日数、開所時間は守られている。	B	問題なし	B	問題なし					
	文書の管理・保存が適切に行われているか 【ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】	B	ファイル基準表に則り適切に管理保存がされている。	B	原本5年保存、原則現場保管重要書類の授受には受領書を発行している。	B	原本5年保存、原則現場保管重要書類の授受には受領書を発行している。							
	設備・機器類の安全確認や定期的なメンテナンス、施設の修繕、清掃、整理整頓が行われているか 【事業報告書・実地調査】	B	職員による日常清掃をはじめ各種機器の保守点検が行われている。	B	適時施設設備を実施。問題があれば、担当主査へ報告し対応している。	B	適時施設設備を実施。問題があれば、担当主査へ報告し対応している。							
施設のサービス向上、利用者の増加等を図る方策が図られているか	利用者の満足度3.0 【利用者満足度調査】													
	放課後子ども教室運営団体と情報共有が図られ、放課後子ども教室への参加について柔軟に対応されているか	B	児童の情報共有や安全対策を双方で連携、協力して行い、放課後子ども教室開催時には参加している。	B	推進委員会と連携、協力し、児童の安全に努めている。	A	児童の情報共有や活動ルール、安全対策を双方で協力して行っている。放課後子ども教室への参加については、学童保育所及び運営団体の受付担当者との密な連携により、児童が双方の活動に柔軟に参加できるよう配慮されており、両者の一体的な連携に取り組まれている点を評価した。	B	推進委員会と連携、協力し、児童の安全に努めている。					
	利用者からの苦情処理の体制がとれていること	B	苦情解決の体制(解決責任者の設置・受付担当者の設置)を整備し、利用者等からの相談及び苦情に適切に対応しているか 【マニュアル・相談、苦情をまとめた整理帳簿】	B	苦情対応の体制を整え、苦情や相談案件についても記録簿を作成し、再発防止に努めている。	B	苦情、相談について記録簿を作成し、再発防止に努めている。	B	苦情、相談について記録簿を作成し、再発防止に努めている。					
	利用者への周知・理解及び支援を深める取り組みを進めているか	B	保護者(会)とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みが適切に行われているか 【おたより、連絡帳】	B	おたよりやアプリを使い、保護者へ活動内容を定期的に伝えるなど適切に取り組まれている。	B	毎月のおたよりに加え、マチコミを利用して情報発信 玄関掲示の活用	B	毎月のおたよりに加え、マチコミを利用して情報発信 玄関掲示の活用					
	学童保育所と地域の交流を広げる取組がなされているか	B	学校、地域等の関係機関と連携し、特色ある行事を計画的に実施することで、保育活動の拡充・拡大を図っているか 【事業計画書・事業報告書・行事計画書・ヒアリング等】	B	学校への情報提供・共有をはじめ、状況に応じて児童相談所、子ども家庭支援センターとの連携を図っている。また地域青少年対策協議会(青少年)に参画し、学童保育の情報を共有している。	B	年数回の青少年対運営委員会に参加 地域美化清掃に参加	B	年数回の青少年対運営委員会に参加					
資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること	B	「八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マネジメントシステム(H-EMS:ヒームス)」に基づく、環境に配慮した管理・運営が行われているか 【ヒアリング等】	B	節電・節水の呼びかけ、紙のリサイクルなど環境に配慮した取り組みがなされている。	B	月一回ハンドブックを職員間で読み合わせして、現状を確認している。	B	月一回ハンドブックを職員間で読み合わせして、現状を確認している。						
個人情報保護管理及び危機管理が図られているか	年間行事が事業計画どおり実施されているか 【行事計画書、行事参加者名簿】	A	計画どおり実施するものや、熱中症に配慮して、ボードゲームやカードゲームを使った室内遊びに転換対応し、行事の拡充に取り組んでいる。	B	工作が好きな子が多いため、工作行事を増やした 夏休みに水遊び実施予定	A	計画どおり実施するものに加え、熱中症に配慮して、ボードゲームやカードゲームを使った室内遊びを積極的に行っている。工作教室や毎月月曜日のゼリバリーランチ、レトルト昼食は計画以上に実施し、行事の拡充に取り組んでいる。	B	工作が好きな子が多いため、工作行事を増やした 夏休みに水遊び実施予定					
	防災訓練等(地震、火災、不審者、交通ルール等)は事業計画どおり実施されているか	A	地震を想定した避難訓練、防災教育など計画的に実施されている。また、施設の設置形態を考慮して二方向避難訓練を実施した。不審者情報が多いことから二方向の避難口は施設職員間で縦の場所を共有するなど施設の特性に合わせた防災教育や防犯対策に取り組んでいる。	B	避難訓練、防災防犯教育を実施	B	避難訓練、防災防犯教育など計画的に実施されている。	B	避難訓練、防災防犯教育を実施					
	個人情報の保管等適切な管理のための必要な措置が講じられているか 【保管庫の施設、マニュアルの整備、情報セキュリティの順守】	B	個人情報取り扱いにおけるマニュアルを整備し、施設付きの書庫で保管するなど必要な措置が講じられている。	B	個人情報関係書類は鍵のかかる書庫に保管し、二重施錠をしている。	B	個人情報関係書類は鍵のかかる書庫に保管し、二重施錠をしている。	B	個人情報関係書類は鍵のかかる書庫に保管し、二重施錠をしている。					
緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制がとれていること	事故や災害発生時の緊急時における初動対応が迅速かつ適切に行われたか。また、適切に行えるよう責任、手順(マニュアル)等を明確にし、体制が整えられているか 【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B	万一の事故や災害に備え、適切な対応がとれるようマニュアル類や連絡体制を整えている。	B	危機管理マニュアルを整備 防災、防犯訓練の定期的な実施	B	危機管理マニュアルを整備 防災、防犯訓練の定期的な実施							
	事故報告等の収集した事例について、職員の参画のもと発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討実施する等の取組が行われているか 【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B	事故案件や事故事例を基に発生原因の検証や、対応策について職員間で話し合いを行っている。また事故発生後に発生したため、ミーティング時に職員間で安全対策・再発防止に向けた意識啓発に取り組んでいる。	B	危機管理マニュアルを整備。全体で安全対策委員会を組織し、事故につながるようなヒヤリ・ハットの情報収集を行い全体に周知している。事故事例は会議を通じて共有	B	危機管理マニュアルを整備。全体で安全対策委員会を組織し、事故につながるようなヒヤリ・ハットの情報収集を行い全体に周知している。事故事例は会議を通じて共有							

期末総合評価	
所管課コメント	